

# 大崩山ハイキング

【報告者】N谷

【日時】2019年10月13日

【天候】快晴

【参加者】A屋、I藤、I本、H武、N田、N谷、Y子

## 《コースタイム》

7:40 大崩山登山口～ワク塚分岐～袖ダキ展望所～上ワク塚基部～りんどうの丘～小積展望所～坊主尾根～15:12 大崩山登山口

## 《 報 告 》

過去2回、大崩山の山行計画を練るも雨予報で計画中止。3度目の挑戦は快晴の秋空でした。前泊は登山口手前の美人の湯駐車場は車中泊禁止のため道の駅「宇目」を使用。最近では車中泊のマナーも問われる様になっているため、隅っこに駐車。幸い車中泊者は1台のみで、脇に空きスペースも広くあったため各々のテントで仮眠（0時～5時）。起床後は大崩山登山口に移動しましたが既に10台以上の車があり、空いている路上を見つけ駐車、いざ出発です。

登り始めて間もなく大崩山荘がありました。中を覗くともう人はいませんでした。荷物を山小屋にデポして登っている方も数名おりました。

その後心配していた渡渉も水量が少なく、難なくクリア。大崩の勇ましい岩峰を目指します。しばらくきつい登り坂を歩いていくと袖ダキ展望所に到着。ここからの写真はネットでもよく見る壮大な岩峰の景色。テンション最高、やっぱり大崩に来て良かったと思う瞬間でした。

中間地点の上ワク塚付近の大岩の下に到着時、岩の上部に人が数名いるようですが険しい岩場を登るのが危険なため先を目指します。大崩山山頂は展望が無いという事でピークは目指さず、りんどうの丘経由で小積展望所に到着。ここで休憩を取りました。ここからの景観は袖ダキ展望所を見下ろすこれまた素晴らしい眺望の岩場でした。眼下に象岩もクッキリと見えてましたがどう見てもカエルに見えてしまうのは私だけではなかった様です。

ここからの下山道は梯子が10ヶ所以上にロープもあり、まさにアスレチック感覚の山歩きでした。岩場を歩くスリルは最高ですが、不慣れな方には怖い思いをするルートだと感じました。また岩が濡れている時は大変気を使うのでお勧め出来ないとも思いました。

最後は祝子川を再度渡渉して無事下山。美人の湯に立ち寄り汗を流した後は、事前にA屋リーダーから提案のあった延岡のチキン南蛮『直ちゃん』で夕食。夕方5時のオープン時には既に満席で外には行列。7時半には閉店してしまうという超人気店、お勧めです。

帰福途中の車内ではラグビーワールドカップで日本がスコットランドに勝利という朗報も入り、楽しい楽しい1日を締めくくる事が出来ました。参加された皆様お疲れ様でした。



写真 チキン南蛮と袖ダキ展望所